

建設環境委員会

令和3年6月17日（木）

午前9時57分～午前11時03分

議会第4会議室

【出席委員】山田誠一郎委員長、野中康弘副委員長、中村宏志委員、川副龍之介委員、堤 正之委員、武藤恭博委員、中野茂康委員、黒田利人委員、西岡義広委員

【欠席委員】なし

【委員外議員】なし

【執行部出席者】

- ・上下水道局 田中上下水道局長
- ・建設部 姉川建設部長
- ・環境部 森環境部長  
ほか、関係職員

【案件】

- ・付託議案について

○山田委員長

おはようございます。おそろいですので、ただいまから建設環境委員会を開催いたします。

初めに、本委員会の審査日程をお諮りいたします。お手元のタブレット端末に掲載の審査日程案のとおり進めたいと思いますが、御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

御異議がないようですので、この審査日程どおり審査を行います。

なお、付託議案の審査のために現地視察を希望される場合は、審査終了までにお申出いただきたいと思います。

執行部の皆様にご覧いただけます。審査に入る前に、ペーパーレス化の試行に伴い注意していただきたい点を幾つか申し上げます。

まず、執行部におかれましては、議案について説明を始めるときや説明の途中で資料が替わる際は、委員のタブレットの準備ができているのかの確認や説明のスピードなどに御配慮をお願いしたいと思います。

また、説明する際には、これまで同様、資料番号及び資料のページ番号をお示しいただきたいと思います。

委員の皆様にお知らせいたします。本日の審査で使用する資料は、タブレットの1、定例会、令和03.06のフォルダ内にあります、02、議案・提案理由説明の各ファイルです。

資料の場所が分からなかったりする場合は、遠慮なくお申出いただきたいと思います。

この件について何か御質問等ありますか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

よろしいですか。

執行部におかれましては、今回、初めてペーパーレスということでやりたいと思いますので、くれぐれもよろしくお願いいたします。

それでは、審査日程に基づき、付託議案の審査に入りますので、建設部、環境部の皆様は御退室いただいて結構でございます。

◎関係職員以外退席

○山田委員長

それでは、上下水道局については議案はありませんので、第7号から第10号報告について、執行部から一括して説明をお願いいたします。

◎第7号報告 令和2年度佐賀市水道事業会計予算繰越計算書の報告について 説明

◎第8号報告 令和2年度佐賀市下水道事業会計継続費繰越計算書の報告について 説明

◎第9号報告 令和2年度佐賀市下水道事業会計継続費繰越計算書の報告について 説明

◎第10号報告 令和2年度佐賀市下水道事業会計予算繰越計算書の報告について 説明

○山田委員長

ただいまの説明について、委員の皆様から御質疑をお受けしたいと思いますが、委員の皆様をお願いします。御発言されるときは、できるだけマイクを近づけてから御発言いただきたいと思います。

それでは、質疑のある方は挙手をお願いいたします。

○川副議員

30ページの水道事業会計のほうでお聞きいたします。

繰越し関係で、工事の一部に障害物があることが判明し、工法、機械等の変更が必要であったということで、この障害物は何の障害物なのか、詳しくお願いします。

○中島水道工務課長

以前行われた他工事における、矢板などの仮設材等を考えております。

○川副議員

それに関連して工法等が変わったということで、事業費関係は変わらなくて終わるということでもいいですか。

○中島水道工務課長

事業費につきましては、増額にはなりません。今施工中ですので、計算はまだしておりません。

○山田委員長

ほかにございませんか。

○西岡義広委員

ちょっと関連してなんですが、場所を、具体的にそこまで言うてくれんと。説明をお願いします。

○中島水道工務課長

国道34号の、ちょうど医大に行く道の交差点のところの高架がございますけれども、その側道でございます。

○山田委員長

ほかにございませんか。

○堤議員

34ページの下水浄化センターの汚泥消化タンクの設備更新工事ですか、繰越しになっていますけれども、これは何か特に理由があるわけですか。予定どおりなのか、それとも、不測の事態でこうなったのか、御説明いただきたいと思います。

○花島下水道施設課長

不測の事態というわけではございませんけれども、設備の見直しなど一部ございましたので、それで工期が延びているところでございます。

○堤議員

年度内にはということでしたけれども、具体的にはどれぐらいの期間。

○花島下水道施設課長

タンク自体は今年度中にできまして、更新でございますので、古いタンクの撤去なども含めて年度内には完了する予定でございます。

○堤議員

3月までには。

○花島下水道施設課長

3月までにはもちろん完了する予定でございます。

○山田委員長

ほかにございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

ほかにも御質疑もないようですので、第7号から第10号報告に関しては、これで終わります。

上下水道局の職員の皆様は御退室いただいて結構でございます。お疲れさまでした。

◎執行部入れ替わり

○山田委員長

それでは、部長にはお知らせしていたんですが、審査に入る前に、ペーパーレス化の試行に伴い注意していただきたい点を幾つか申し上げますので、よろしく願いいたします。

まず、執行部におかれましては、議案について説明を始めるときや説明の途中で資料が

替わる際は、委員のタブレットの準備ができていないかの確認や説明のスピードなど、御配慮をお願いしたいと思います。

また、説明する際は、これまで同様、資料番号及び資料のページ番号をお示しいただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

それでは、建設部に関する議案の審査に入ります。第66号議案を審査しますので、執行部のほうから議案の説明を求めます。

◎第66号議案 市道路線の認定について 説明

○山田委員長

ただいまの説明について、委員の皆様から御質疑をお受けいたします。質疑のある方は挙手をお願いいたします。

(「なし」と呼ぶ者あり)

質疑もないようですので、第66号議案の質疑は終わります。

続きまして、第62号議案について執行部から説明を求めます。

◎第62号議案 令和3年度佐賀市一般会計補正予算(第4号) 説明

○山田委員長

それでは、ただいまの説明について、委員の皆様から御質疑をお受けいたします。質疑のある方は挙手をお願いいたします。

(「なし」と呼ぶ者あり)

質疑もないようですので、第62号議案の質疑は終わります。

続きまして、第4号、第5号報告について執行部から説明を求めます。

◎第4号報告 令和2年度佐賀市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について 説明

◎第5号報告 令和2年度佐賀市一般会計事故繰越し繰越計算書の報告について 説明

○山田委員長

ただいまの説明について、委員の皆様から御質疑をお受けいたします。御質疑のある方は挙手をお願いいたします。

○堤議員

22ページの土木管理費の中に地籍調査事業がありまして、今回、繰越しが大分大きいんですが、一筆地調査に入って全体が遅れているということのようですね、そうすると、受託するその委託業者が少ないみたいじゃないですか、聞きますと。ずっと順繰りで遅れていくというような感覚で考えざるを得ないんですか、それとも、作業をうまくやりながら、レイヤーしながらやっていけるものなのか、そこら辺の考えというのはどうなのか、教えてください。

○久我用地対策課長

今、一筆地調査をしておりまして、今年度予算でお願いしております地籍調査はまだあるんですけれども、その分につきましては測量ということにしておりまして、一筆地調査



ほかにございませんか。

○西岡義広委員

先ほどの4トンダンプとかなんとか、900万円以上なんです、これは特殊車両けん、少し高いかなと思うんですが、どういう形で、何業者ぐらいおられてから決められておるこっちゃい、その辺の説明をお願いします。

○中村循環型社会推進課長

清掃工場の4トンダンプにつきましては、荷物を余計載せないといけないんで、荷台のあおりをちょっと高くしているんです。それで、メーカーは日野自動車とかいろいろあるんですけども、荷物を載せる部分のところですね。日野自動車とか、あと日産も。日野自動車とか、いすゞとか、三菱とかでございます。

○西岡義広委員

そこんたいは佐賀にも営業所からいろんな形であるかと思うんですが、どういう形で決定されていくもんこっちゃい。日野ばかりこっちゃい、いすゞもありますよというのこっちゃい、その辺どがんなとっつですか。

○中村循環型社会推進課長

入札で決定しますので、うちがいろいろ仕様を定めて、それで入札をかけて落札したところで業者を決定します。

○西岡義広委員

入札にかけとろうけんさい、何業者で入札してさい、決定は1業者なんです、その辺まで言うてくれんと。

○山田委員長

今の件については、ちょっと調べておいてください。

ほかにございませんか。

○中野委員

漂着物の関連ですけど、量が880トンと言いましたが、陸揚げされてから、ある程度日にちが経過してから運んでおられると思いますけど、どれぐらい乾燥させないよっつですかね。

○中村循環型社会推進課長

通常、実は漂着物は海水の塩分を含んでおりますので、それを雨水等で流す必要がございます。大体3か月程度はそのまま置いておいて、雨にさらして塩抜きをするようにしております。

○山田委員長

ほかにございませんか。よろしいですか。——西岡義広委員、分かりましたか。これに関しましては、ここで今、採決するのに必要かどうかということもありますけれども、後でペーパーか何かでよろしいですか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

じゃ、そのようにしてください。よろしく願いいたします。

ほかに御質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

それでは、今、西岡義広委員から言われた件に関しては、皆様のお手元にも必要ですか。  
——要らないですね。じゃ、西岡義広委員のほうにペーパーでお示してください。

それでは、ほかに御質疑もないようですので、第4号報告に関してはこれで終わります。  
環境部の職員の皆様におかれましては、退室いただいて結構でございます。お疲れさまでした。

委員の皆様はこのままお待ちください。

◎執行部退室

○山田委員長

それでは、委員の皆様にお諮りいたします。今回の付託議案の審査に関して、現地視察の御希望はございますか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

現地視察はないということですので、これで当委員会に付託された議案の審査を終わりたいと思います。

次の委員会は、明日6月18日金曜日の午前10時から採決・まとめを行いますので、よろしく願いいたします。

以上で本日の建設環境委員会は終了いたします。

令和 年 月 日

建設環境委員長 山 田 誠一郎